

公社等外郭団体の改革方針（案）

団体名	(財) ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉		所管所属名	環境生活部県民交流・文化課		
事業内容	<p>オーケストラによる音楽芸術の普及向上に関し必要な事業を行い、もって千葉県における文化振興に寄与することを目的に、昭和60年4月に設立され、その目的を達成するために下記の事業を行っている。</p> <p>(1) 演奏会の開催 (2) 音楽教室の開催 (3) 音楽に関する講座の開設 (4) その他法人の目的を達成するために必要な事業</p>					
財務状況	年度（単位：千円）		H20	H21	H22	
	貸借対照表	総資産	83,285	86,062	79,813	
		負債	33,167	30,319	21,016	
		資本	50,118	55,742	58,797	
		累積損益	△15,182	△9,558	△6,503	
	損益計算書	総収入	203,833	189,587	187,297	
		経常損益	7,334	5,624	3,055	
		当期損益	7,334	5,624	3,055	
		減価償却前当期損益	7,771	5,961	3,223	
		借入金残高	20,000	15,000	10,000	
	県財政支出	委託料	11,360	10,560	10,560	
		補助金・負担金	61,511	63,742	61,104	
その他		0	0	0		
県関与の必要性	<p>(団体の必要性)</p> <p>昭和60年に設立されて以来、千葉県唯一のプロオーケストラとして、学校における芸術鑑賞事業や、県民芸術劇場公演事業などの地域に根ざした音楽活動を通じて、児童生徒をはじめ、広く県民に優れた音楽芸術の鑑賞機会を提供し、千葉県文化の振興に寄与している。今後とも、広く県民が文化に親しむ環境づくりを進めるために、千葉県唯一のプロオーケストラの存在は不可欠である。</p> <p>また、学校音楽鑑賞教室や、特別支援学校巡回コンサートの実施など、千葉県の音楽教育に果たす役割も大きく、県民からの要望も大変に強い。</p> <p>(県関与（人的・財政的）の必要性)</p> <p>県の関与を縮小する方向ではあるが、オーケストラ事業自体の収益性が一般的に低いものであることから、財政支援を廃止することは困難である。</p> <p>財団経営について、依頼演奏会の増などによる収入の増加及び支出削減を図ることにより、県の関与を縮小する方向で引き続き自立型経営への転換を進める。</p>					
過去の見直し方針	分類	関与縮小				
	<p>県依存型の経営から自立型経営への転換</p> <p>(1) 安定的な運営を可能にするよう収入の増加を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 積極的な営業活動の展開 ・ 依頼演奏会の公演の増 ・ 会費収入の拡大等 <p>(2) 支出の削減を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人件費の見直し ・ 事業経費の見直し 					

<p>現在までの取組状況</p>	<p>20年度より楽団員を3年間の有期雇用契約とし、給与制から固定給及び歩合給による出来高払い制に移行し、また、平成20年度～22年度を実施期間とする(財)ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉再構築計画実施計画に基づき、つぎのような経営改革を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事務局と楽団員が一体となった積極的な営業活動及び人件費や事業経費の見直しを行い、平成17年度末に49,717千円であった累積損益は継続的に減少して、平成22年度末で6,503千円となった。 ○良質な音楽の提供による音楽文化の振興を図るために、 <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年10月より常任指揮者を配置。 ・平成22年4月及び5月に契約楽団員8名を採用。 ・平成23年4月より音楽実務者を配置。 ○オーケストラとしての体制整備を図ったことにより、平成22年4月1日より社団法人日本オーケストラ連盟に加盟することとなった。 																														
<p>役職員の状況</p>	<table border="0"> <tr> <td>常勤役員</td> <td>14</td> <td>1名⇒</td> <td>23</td> <td>1名</td> <td>常勤職員</td> <td>14</td> <td>20名⇒</td> <td>23</td> <td>26名</td> </tr> <tr> <td>うち県OB</td> <td>14</td> <td>1名⇒</td> <td>23</td> <td>1名</td> <td>うち県OB</td> <td>14</td> <td>0名⇒</td> <td>23</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>うち県派遣</td> <td>14</td> <td>0名⇒</td> <td>23</td> <td>0名</td> <td>うち県派遣</td> <td>14</td> <td>0名⇒</td> <td>23</td> <td>0名</td> </tr> </table>	常勤役員	14	1名⇒	23	1名	常勤職員	14	20名⇒	23	26名	うち県OB	14	1名⇒	23	1名	うち県OB	14	0名⇒	23	0名	うち県派遣	14	0名⇒	23	0名	うち県派遣	14	0名⇒	23	0名
常勤役員	14	1名⇒	23	1名	常勤職員	14	20名⇒	23	26名																						
うち県OB	14	1名⇒	23	1名	うち県OB	14	0名⇒	23	0名																						
うち県派遣	14	0名⇒	23	0名	うち県派遣	14	0名⇒	23	0名																						
<p>課題</p>	<p>県民ニーズに合った、創意工夫のある演奏企画の作成及び営業の強化により、演奏会の増加を図るなどにより、経営の安定化に取り組む。</p>																														
<p>今後の改革方針(案)</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; text-align: center;">分類</td> <td>関与縮小</td> </tr> </table> <p>経営の安定化に向け、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の策定した再構築計画第Ⅱ期実施計画を実施する。</p> <p>短期的には、平成25年度末までに、県依存型の経営から自立型経営への転換を目指すこととし、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安定的な運営を可能にするよう収入の増加を図る <ul style="list-style-type: none"> ・事務局と楽団員が一体となった積極的な営業活動の展開 ・依頼演奏会の公演の増 ・会費収入の拡大等 ・各種助成金の獲得 ○支出の削減を図る <ul style="list-style-type: none"> ・人件費の見直し ・事業経費の見直し、等を継続して実施するとともに、 <p>中長期的な計画としては、良質な音楽の提供による音楽文化の振興を図るために</p> <ul style="list-style-type: none"> ○音楽文化の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざした音楽活動を行い、県内各地での音楽鑑賞機会の提供 ・音楽活動をしている人々と交流することによる活動支援・オーケストラ活動を通じて音楽文化振興を図る中核的な人材の育成 ○評価制度の継続 <ul style="list-style-type: none"> ・楽団員増強に向けたオーディションの実施 ○みんなで支える体制づくり <ul style="list-style-type: none"> ・県内各地で、コンサート企画の検討、協力、広報、チケット販売をしてくれるサポーター組織をつくる <p>などを実施することとなっている。</p> <p>平成23年度は音楽実務者を迎えたことから、新生ニューフィル千葉をPRし、依頼演奏会に結び付ける。</p>	分類	関与縮小																												
分類	関与縮小																														